

PDCAチェックシート

実施年度	令和 6 年度		
事務事業名	シティプロモーション事業		
担当課名	戦略情報課		
【Plan】計画	【Do】実施・実行	【Check】点検・評価	【Action】処置・改善
■目的 戦略的な情報発信体制及び機能の強化を推進し、地域の魅力を内外に発信することにより地域の活性化を目指す。 ■成果指標(アウトカム・KPI) ※ 【目標値】 ○市公式シティプロモーション用SNSフォロワー数 10,000人 【達成値(R6実績値)】 ○市公式シティプロモーション用SNSフォロワー数 11,073人	■具体的取組 市公式シティプロモーション用SNSを活用した情報発信、パンフレットの作成、CM動画や魅力発信ラジオの制作放送による市のPRを実施。 ■インプット(投入金額等) 事業費等 事業費 9,205千円 ○パンフレット等印刷 440千円 ○CM動画、魅力発信ラジオ制作放送 1,219千円 ○万博関連事業 7,546千円 ■アウトプット(数量等) 実施回数等 ○市公式シティプロモーション用SNS Facebook 投稿数 21件 フォロワー数 1,674(前年1,605) Instagram 投稿数 149件 フォロワー数 8,612(前年6,660) YouTube 投稿数 73件 フォロワー数 787(前年 587) ○パンフレット等印刷 フォトブック 3,000部 ○CM動画放送 7回 ○魅力発信ラジオ制作放送 40回 ○プレスリリース実施回数 136回 ○情報発信研修参加者数 24人	■成果指標の具体的な検証結果 (インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載) シティプロモーションとして東かがわ市を訪れたいくなるような写真や動画をSNSで継続的に発信した結果、Instagramのフォロワー数が令和5年度末6,660人であったのが、令和6年度末8,612人まで増えた。 大阪・関西万博に向けた取組としては、引田ひなまつり会場において、大阪・関西万博出展で交流のある自治体を現地に招いた万博関連PRブースを出展し、各自治体の特産品PRやワークショップ、クイズラリーなどを実施した。また、2025年に大阪・関西万博と瀬戸内国際芸術祭が開催されることから、CM動画を制作放送し、市内外に向けたPRを実施した。 市のPRのために市制施行20周年に制作した動画については、令和6年度香川県広報コンクールに応募し、映像部門において最優秀賞を受賞するとともに、関西国際空港の大阪・関西万博特設モニターで放映した。 ラジオについては、2市1町の東讃地区共同で魅力発信ラジオを制作放送し、市内の人・物・事など、四季折々の魅力発信に取り組んだ。	■検証結果を受けての具体的な対応 2025年には大阪・関西万博が開催される。大阪・関西万博については、本市の特産品である手袋製品の展示を中心に、ファッション手袋だけでなくオリンピックなどでも活躍する世界的に有名なスポーツ選手のグローブも作られていることを発信するなど、市の魅力を国内外の来場者に向けて発信する。大阪・関西万博に共同出展する自治体については、万博後も連携・交流し、本市の魅力発信の充実を図る。 また、県内のメディア15社に現状の本市の情報発信活動の課題点や改善点を把握するためにヒアリングを実施した。ヒアリングを踏まえ、メディアが興味を持ち、取材につながりやすい情報発信を実施するため、職員がプレスリリースをする際に見出しの工夫をするよう促すなどプレスリリースのポイントを作成するとともに、プレスリリースの統一様式を作成した。 令和7年度については、シティプロモーション戦略を策定し、同戦略に基づき、さらに本市の魅力発信に努める。 ■評価 現状維持

※KPI…重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。